

不適合情報

2019年12月17日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉補機冷却水系ポンプ(D)下部ケーシングに浸食を確認した。当該ケーシングの健全性を評価し修理。	2019/12/03	
2	7号機	コントロール建屋計測制御電源盤区域(C)小容量電源盤7E-1-3(4D)にしゃ断器の動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2019/12/10	
3	その他	固体廃棄物処理建屋B系電源の停電作業中、換気空調制御盤に異常が確認されていないにもかかわらず非常通報装置に換気空調系の警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2019/12/11	